市民オンブズ岡崎

HP <http://www.geocities.jp/m039asihara/index.html>

NO.103

岡崎市竜美中 2-1-8 天野法律事務所内
「市民オンブズ岡崎」

TEL (0564)53-7857 FAX 53-8038

Email m039asihara@yahoo.co.jp

郵便振替 00870-0-91440 「市民オンブズ岡崎」

発行 2018. 2 .12

総会を行います

市民オンブズ岡崎 2018 年度総会

2018 年 4 月 3 日（火）午後 7 時

りぶら（岡崎中央図書館）103 会議室

いつもの月例会の会議室と変わります。総会は年 1 回行うことになっていますので、規約に則り開催します。

議題は 2017 年度活動報告、会計報告、規約改正、2018 年度活動方針となります。そのほか、参加者の意見交換となります。

お時間の許す方はぜひ参加ください。

例会案内

3 月例会

3 月 6 日（火）午後 7 時から

りぶら 102B 会議室です

全国市民オンブズマン連絡会議の 調査結果報告ー包括外部監査ー

**岡崎市は中核市全国レベル中の下ー近隣中核市では最低レベル
改善の余地、大いにありー**

岐阜市は堂々オンブズマン大賞

外部監査契約とは

監査委員が行う行政内部の監査とは別に、都道府県、政令指定都市、中核市に対して、弁護士や公認会計士など外部の監査人と契約を結んで予算の使い方について監査を受けることを義務づけたもの。ずさんな公費支出が問題になるなど、従来の監査制度が形骸化しているとの反省に立ち、1997年の地方自治法改正で制度化されました。外部の監査人はみなし公務員と規定され、守秘義務を負います。99年度から実施されてきました。

全国市民オンブズマン連絡会議は、この18年間の包括外部監査の実情を毎年詳しく調査し、その出来・不出来を評価してきました。これが「包括外部監査の通信簿」です。

そして、監査報告書の良否の判断だけでなく、**包括外部監査の指摘等に対する全国自治体の実施状況を分析し、そのあるべき方向性を提言**してきました。

2009（平成21）年からは全国の各自治体が外部監査報告書を十分に活用しているかについて、各自治体の「措置通知」を入手して、過年に指摘された事項や意見にどう対応し、活用しているかを「外部監査の活用度の通信簿」として発表してきました。

19年目となった**今年**は2016（平成28）年度分の外部監査報告書と2014（平成26）年度の監査報告への自治体の措置通知についての活用度の通信簿を発行することになりました。

本文及び詳細な資料はDVD-ROMに収録されています。行政の検証として有意義な資料と思いますので、公立図書館在庫情報を確認し、購入されるよう働きかけてください。

これらのうち、今回は、岡崎市および近隣中核市の「包括外部監査の通信簿」を抜粋して記載することにしました。

平成28年度包括外部監査総括表(近隣中核市)

自治体名	監査人氏名	資格	監査人所属	自治体担当部局	委託報酬
岐阜市	芝 英則	弁護士	ティアレ法律事務所		11,935,000
	補助者記載・資格分布	有 弁護士	6 公認会計士	1 税理士 3 その他	計 10名 頁数
オンブズマン大賞	1. 岐阜市の債権 (概要27頁)				586
指摘事項等の数	指摘事項(結果)	254	意見	117	
内容	1 市の債権にかかる事務の執行を網羅的に監査。市の全庁を対象にした債権調査票を利用して全債権を洗い出したうえで、財政部税制課、同納税課、岐阜市債権管理調整会議担当課(21課)および関連担当課については個別監査し、書類確認やヒアリングを実施。過去の包括外部監査の措置状況の検証も行う。				
	2 債権の発生、回収、回収緩和、日常管理、消滅の各段階ごとに監査項目を設定し、かつ、債権を強制徴収公債権、非強制徴収公債権、私債権に区別し検討。各債権について、債権の概要等一監査の手続等→事実関係→規範→結果の順で記載。非常に整理されており、読みやすく分かりやすい。結果(指摘・意見)の記載は、端的でありながら、書式や案文を示すなどもして具体的であり、また担当課も明示されているため、活用性は高い。また、その取組みが他課の参考になると考えられた「参考報告」の記載は、取り組みやすく活用しやすい。				

自治体名	監査人氏名	資格	監査人所属	自治体担当部局	委託報酬
豊橋市	鈴木 實	公認会計士	あずさ	監査委員事務局	10,800,000
	補助者記載・資格分布	有 弁護士	公認会計士	税理士	その他
改善要望	1. 環境対策の推進に関する施策に係る事務の執行について (概要なし)				97
指摘事項等の数	指摘事項(結果)	17	意見	15	
内容	1 市がH27度予算において重点的に取り組む施策として「環境対策の推進」を掲げており、ごみの減量や太陽光発電システム設置の推進、新焼却処理施設などの大規模な事業も計画されていることから市民の関心が高い領域である。そこで、環境対策の推進に関する施策の事務について環境部の8課46事業を対象に合規性及び3E監査。事業規模は約40億円。総括的事項について2意見2結果。個別事項について14意見15結果を述べる。				
	2 監査対象とした46事業のうち、監査結果が記載されているのは26事業のみであり、それ以外の事業については数億円規模の事業もあるが、事業の概要も監査結果も記載されておらず、記載しない理由については何も述べられていない。監査をしたのに意見がない旨の記載がされている事業もあることに照らすと、何らの記載も無い事業については監査を行っていない疑いがある。この点は昨年度も指摘したが、全く改善されていない。監査対象のうち最大規模の事業であるごみ焼却処理事業については、監査結果の記載が他の複数の事業とまとめてなされ、随意契約について1結果が付されているのみである。これでは包括外部監査の目的を達せられているとはいえない。				

自治体名	監査人氏名	資格	監査人所属	自治体担当部局	委託報酬
岡崎市	大橋 正明	公認会計士	新日本	総務部総務文書課	12,649,254
	補助者記載・資格分布	有 弁護士	公認会計士	5 税理士	3 その他
	1. 情報システムの財務に関する事務の執行及び情報セキュリティ等の管 (概要43頁)				133
指摘事項等の数	指摘事項(結果)	12	意見	48	
内容	1 情報システムの調達には高度な知識が必要とされるところ、費用対効果の乏しい調達となっていないか、また機密情報・個人情報などを多く取り扱う自治体にとって十分な情報セキュリティの体制整備・運用がされているか監査。情報政策全般につき指摘2意見4、こども部家庭児童課につき指摘3、岡崎市民病院につき指摘7意見6、教育委員会につき意見7、情報セキュリティに対する意識・遵守状況についてのアンケート結果につき意見31。				
	2 監査対象部署の選定方法が不明。指摘・意見に番号を付し、一覧表が欲しい。指摘・意見は、ほとんどが情報セキュリティに関するものである。情報システムの調達についても掘り下げて監査してほしい。また、アンケートについては、「対策することが望ましい」「周知徹底すべきことが望ましい」など抽象的な意見が目立つ。				

自治体名	監査人氏名	資格	監査人所属	自治体担当部局	委託報酬
豊田 市	西原 浩文	公認会計士	トーマツ	監査委員事務局	12,690,000
	補助書記載・資格分布	有 弁護士	公認会計士 6	税理士 1	その他 1
指摘事項等の数	1.市税及び国民健康保険税に関する財務事務の執行について	(概要19頁)	130		
指摘事項(結果)	8	意見	17		
内 容	<p>1 市のH28度の当初市税収入予算は、1167億9400万円で、一般会計歳入予算の62.8%を占める。また、特別会計に含まれる国民健康保険税の収入予算は86億2800万円で貴重な歳入の一部となっている。しかし、H26度税制改正や、自動車関連産業のH28度決算予想での大幅な減益予想などにより、市税への影響が予想されるとして、市税や国民健康保険税に関する財務事務の執行について監査を実施。不申告調査対象の抽出方法の見直しの必要性についての指摘、非営利型法人の要件該当性について、判断根拠の記載の必要性などの意見を述べる。</p> <p>2 制度の説明にわたる部分が多く、白書である。問題点については全般的に触れられており、関連法規の条文を併記して分かりやすい説明がなされているものの、目新しい内容はない。また、市はH19度にも債権の管理・回収をテーマに監査を行っているところ、この点についてまったく触れられていないのも問題である。 そもそも、市は他の中核市と比較して高い収納率であると報告書に記載されている。それにもかかわらず、なぜこのテーマを選定したのか、疑問が残る。</p>				

平成28年度包括外部監査の評価表(対象自治体：岐阜市)

監査人氏名	芝 英則	監査人資格	弁護士	報告書ページ数	報告書 586頁 概要書 27頁
監査テーマ	岐阜市の債権		委託報酬額 11,935,000円		
監査対象等	全庁を対象に債権調査票を利用 このうち財政部税制課、同納税課、債権管理調整会議担当課(21課)および関連担当課には個別ヒアリングを実施				
監査に対する評価	オンブズマン大賞				
コメ ン ト	<p>市の全庁を対象にした債権調査票を利用して全債権を洗い出したうえで、債権管理調整会議担当課・関連課を中心に個別監査し、書類確認や必要性に応じてヒアリングを実施したほか、関係人調査(岐阜県国民健康保険団体連合会)の実施、債権管理調整会議の傍聴、さらに過去の包括外部監査の措置状況の検証を行った、市の債権に関する意欲的な監査である。債権の発生、回収、回収緩和、日常管理、消滅の各段階ごとに監査項目を設定し、かつ、債権を強制徴収公債権、非強制徴収公債権、私債権に区別し検討している点は、それぞれの段階や債権の性質によって必要とされる手続等が異なることを考えれば秀逸であり、理解もしやすい。</p> <p>報告書は、各債権について、概ね事務の流れに従って、債権の概要等→監査の手続等→事実関係→規範→結果の順で構成されている。「事実」の摘示と「規範」の定立が意識して区分され、検討されているため、分かりやすく説得的である。その結論としての指摘・意見は、全体で指摘254個、意見117個にも及ぶが、端的でありながら、書式や案文を示すなどもして具体的なものであり、また「指摘」とすべきものはしっかりと指摘事項に区分されていることに加え、担当課も明示されているため、活用性が高い。また、その取組みが他課の参考になると考えられた「参考報告」の記載は、市の部署で既に行われている取組みだけに真似るだけで改善が見込めるもので、市にとっては取組みへのハードルも低く、活用しやすい。</p> <p>終章に記載された監査人からの「提言」(市債権管理条例の見直し、事務手続根拠・基準の明確化、督促手数料・延滞金・違約金の取扱い、債務者情報の取得・共有化、徴収の工夫(回収/ウハウの共有、徴収の一元化、民間委託の活用))までも指摘・意見として記載されており、市は真摯に受け止めるべきである。</p> <p>全体として、丁寧かつ論理的で理解しやすく、市による活用のしやすさが意識された、非常に優れた報告書である。数ある「債権」に関する報告書の中で、一つの到達点を示したものだといえるだろう。</p> <p>なお、本監査人は、一昨年度は活用賞、昨年度は優秀賞、本年度はオンブズマン大賞と、3年間続けて、非常に活用性の高い優れた報告書を書かれた。当該自治体担当者のためだけの報告書ではなく、市民や議員にも使いやすい報告書でなければならないという、包括外部監査人の説明責任をしっかりと果たそうという意思の現れだと評価できる。是非参考にさせていただきたい。</p>				

西三河各市に福祉施設の利用についてのアンケート

調査結果報告と岡崎市への要望

平成29年12月21日

岡崎市長 内田康宏 様

〒444-0879 愛知県岡崎市竜美中2-1-8
天野法律事務所内
市民オンブズ岡崎

福祉施設の利用についてのアンケート調査結果と要望

日頃、快適な市民生活の実現に向けて努力しておられることに敬意を表します。

さて、岡崎市では福祉行政を進めるにあたって、障害者団体や福祉ボランティア団体等の活動を援助するために、市が会館を提供し、障害者団体やボランティア団体等の会合や連絡調整などに活用されています。今回、西三河各市に福祉施設の利用についてのアンケート調査を行いました。その調査結果を報告します。詳細は別紙アンケート一覧表を参照ください。

調査結果の概要

質問1 貸室を有する福祉会館ないし福祉センターを持っていますか。

*全ての市で福祉会館又は福祉センターを有していた。

質問2 それは自治体との共用施設ですか、単独施設ですか。

*施設を市と共有しているのは岡崎市と高浜市のみで、他市は福祉施設として単独施設でした。

質問3 その名称は何ですか。

*福祉会館又は福祉センターと同様な意味の名称でした。

質問4 利用時間及び利用日はどうなっていますか。

*土、日曜日休みのみよし市、月曜日休みの豊田市、安城市、知立市、日曜日休みの刈谷市、第1,3,5日曜日休みの岡崎市、年末年始のみ休みの西尾市、碧南市、高浜市。

質問5 管理運営は市町村ですか、それとも指定管理者ですか。

質問6 指定管理者の場合、その団体の名称を教えてください。

*市直営は岡崎市（管理を社協）、安城市（明祥）、高浜市、知立市。他はすべて指定管理者とする当該市社会福祉協議会。

質問7 利用者の範囲について特に制限を加えていますか。

*障害者団体及び福祉団体、ボランティア団体のみが岡崎市、西尾市（幡豆いきいきセ

ンター)、碧南市(福祉センター分)、刈谷市、知立市、みよし市。他市は一般の利用も認めています。なお、福祉団体の登録について、岡崎市のみ障害者団体について、障がい者福祉団体連合会所属でなければならないとしています。他市は単独で登録しています。また、複合施設の場合や一般人の利用を認めている市であっても、障害者団体等の利用予約を優先できるように障害者団体等の予約開始時期を早めています。岡崎市のように市行政が先に部屋を抑えていることはありませんでした。

質問 8 会議室や研修室等の利用について、使用料を徴収していますか。

*ほぼ、市内障害者団体及び障害者関係ボランティア団体は指定管理者に事前登録することによって無料で利用できます。西尾市(ホール)、安城市(ホール)、碧南市、高浜市は有料(一般より低額)でした。

このことから、全ての市で障害者団体等の利用の場合、無料または低料金で会議室等を優先的に利用させていました。

なお、岡崎市の総合老人福祉センター、地域福祉センターや知立市の地域福祉センターは他の施設と利用内容が異なると思えましたので、今回の比較から除外しました。

今回の調査結果を受けて、他都市と比べ岡崎市の進め方は、以下の2点で改善の余地があると思われます。

1. 岡崎市のみ障害者団体について、障がい者福祉団体連合会所属でなければならないとしていること。
2. 障害者団体やボランティア団体の利用より市行政が先に部屋を抑えていること。

このような福祉を軽んじるような利用実態を改め、福社会館の名に恥じないような運営をされるよう要望します。

福祉施設の利用についてのアンケート

質問	岡崎市		豊田市		西尾市		碧南市		刈谷市		安城市						高浜市		知立市		みよし市	
	貸室を有する福祉会館ないし福祉センターを持つていますか	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
1	貸室を有する福祉会館ないし福祉センターを持つていますか	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
2	自治体との共用施設ですか、単独施設ですか	共用	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	共用	単独	単独	単独		
3	名称	福祉会館	障害者総合福祉会館	福祉センター	総合福祉センター	ほぐしいきいきセンター	へきなん福祉センター	心身障害者福祉会館	総合福祉センター	西部福祉センター	北部・作野・篠井・中部・安城福祉センター	明洋福祉センター	社会福祉会館	いきいき広場	身体障害者福祉センター	福祉センター						
4	利用時間及び利用日	平日 土曜第2、4日曜 8:30-21:00	火-日9:00-21:00	火-日9:00-21:00	年末年始を除く9:00-21:00(一部17:00)	年末年始を除く8:30-21:30	年末年始を除く9:00-21:00(日曜日は19:00まで)	月-土9:00-17:00	火-日9:00-21:00(日曜日は17:00)	火-日9:00-21:00(日曜日は17:00)	火-日9:00-21:00(日曜日は17:00)	火-土8:30-17:15	火-土9:00-17:00	月-金9:00-21:00(土、日、祝日は17時まで)	火-日9:00-17:00	火-日9:00-17:00	月-金8:30-17:00					
5	管理運営は市町村ですか、それとも指定管理者ですか	行政財産目的外使用料を交付、管理の委託	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	市直営	指定管理者	市直営	市直営	市直営	指定管理者					
6	指定管理者の種別、その団体の名称	なし	(社)豊田市社会福祉協議会	(社)豊田市社会福祉協議会	(社)西尾市社会福祉協議会	(社)西尾市社会福祉協議会	(社)碧南市社会福祉協議会	(社)刈谷市社会福祉協議会	(社)安城市社会福祉協議会	(社)安城市社会福祉協議会	(社)安城市社会福祉協議会	なし	(社)安城市社会福祉協議会	なし	なし	なし	(社)みよし市社会福祉協議会					
7	利用者の範囲について特に制限を加えていますか	ホラップキアセブン、豊田西尾福祉団体連合会所属団体、行政各課	障害者は一般人も有料利用可	一般人も有料利用可	一般人も有料利用可	制限あり	心身障害者福祉センターは制限あり、その他は一般人も	制限あり	一般人も有料利用可	一般人も有料利用可	一般人も有料利用可	一般人も有料利用可	一般人も有料利用可	制限なし	制限なし	市内在住身体又は精神障害者およびその団体	市内60歳以上の方、障害者団体、社会福祉団体等					
8	会議室や研修室等の利用について、使用料を徴収していますか	徴収していません	徴収	徴収	ふれあいホールのみ福祉関係者にも一般の20%負担	徴収	有料	無料	多目的ホールのみ福祉関係者にも一般の20%負担	福祉関係者は無料	福祉関係者は無料	福祉関係者は無料	福祉関係者は無料	福祉関係者は無料	福祉関係者は無料	有料	原則無料	無料				